

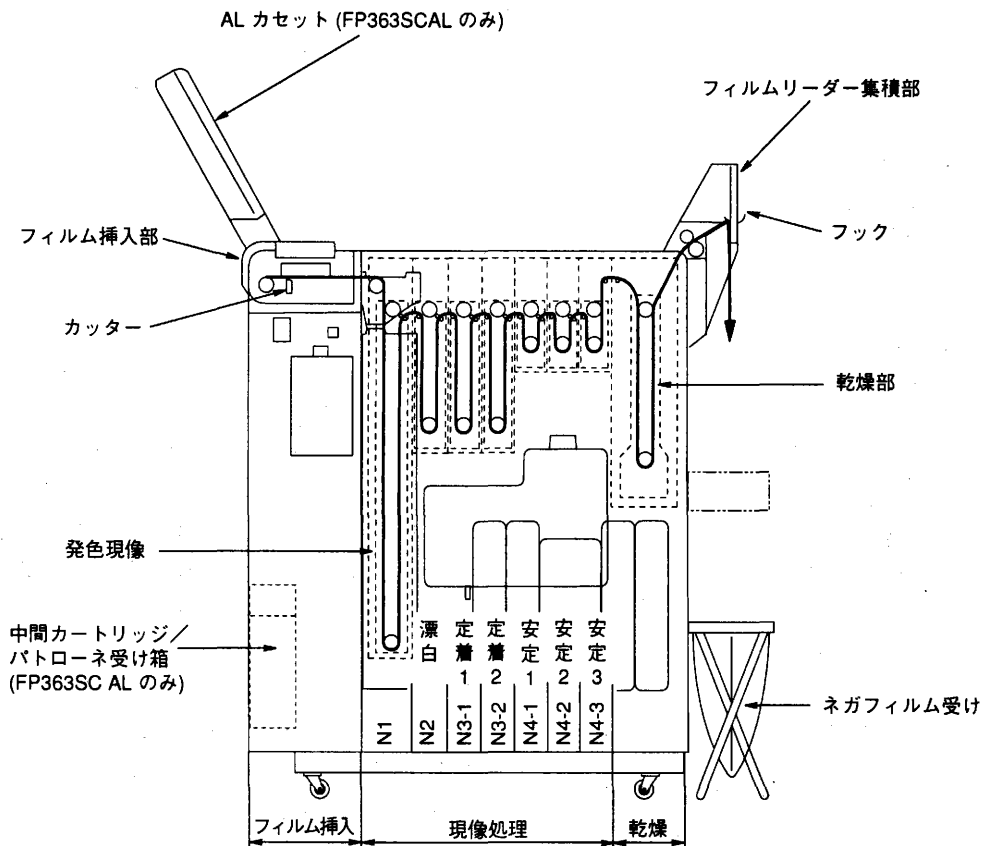
## 2.3 処理工程とフィルムの流れ

### 2.3.1 FP363SC/FP363SC AL

2.3

2

2.3.1



2004R

現像処理工程	発色現象	漂 白	定着 1	定着 2	安定 1	安定 2	安定 3	乾 燥	合計 10分32秒
処理液名称	N1	N2	N3-1	N3-2	N4-1	N4-2	N4-3	—	
処理温度 [°C]	38.0 ± 0.2	35~41	35~41	35~41	35~41	35~41	35~41	45~70	
処理時間	3分10秒	74秒	73秒	73秒	30秒	28秒	34秒	2分10秒	
タンク/ラック構成	1タンク 1ラック(*)	1タンク 1ラック	1タンク 1ラック	1タンク 1ラック	1タンク 1ラック	1タンク 1ラック	1タンク 1ラック	1ラック	
処理タンク容量 [ℓ]	10.3	3.6	3.6	3.6	1.9	1.9	1.9	—	
補充液	N1-R	N2-R	N3-R		N4-R			—	

\* ラック：各処理タンク内にセットされていて、液中のフィルムを一定時間で通過させる装置。